

第 1 回栄村総合戦略推進委員会次第

日時:平成 28 年 12 月 20 日(火)

午前 10 時 00 分から

場所:栄村役場議場

1 開 会

2 村長あいさつ

3 委嘱書交付

4 会長・副会長互選

5 会長あいさつ

6 議 事

1)平成 27 年度交付金事業の評価について…(資料1、2)

2)栄村総合戦略の取組み状況について…(資料3)

3)平成 28 年度交付金事業の実施状況について…(資料4)

7 その他

8 閉 会

栄村総合戦略推進委員会名簿

任期：平成28年12月20日～平成33年3月31日

番号		氏名	備 考
1	委員	相川 陽一	教育機関（長野大学環境ツーリズム学部准教授）
2	委員	蘭澤 秀昭	産業界（建設業：(有)共栄建設 代表取締役）
3	委員	吉原 明彦	行政機関（北信地方事務所地域政策課長）
4	委員	桜沢 美代子	総合振興計画審議会委員（教育委員）
5	委員	宮沢 秀明	総合振興計画審議会委員（農協出張所長）
6	委員	斉藤 大輔	若者・子育て世代
7	委員	山田 敦子	移住者（地域おこし協力隊）

栄村総合戦略推進委員会設置要綱

(設置)

第1条 まち・ひと・しごと創生法（平成26年法律第136号）第10条第1項の規定に基づく栄村まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）の推進にあたり、広く関係者の意見を反映させるため、栄村総合戦略推進委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会の所掌事務は次のとおりとする。

- (1) 総合戦略の推進に関すること。
- (2) 総合戦略の基本目標及び具体的な施策に係る重要業績評価指標（KPI）の達成度の検証に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、村が必要と認める事項に関すること。

(組織)

第3条 委員会は、委員10人以内で組織する。

- 2 委員は関係者の中から村長が委嘱する。

(任期)

第4条 委員の任期は平成33年3月31日までとする。

(会長及び副会長)

第5条 委員会に会長及び副会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

- 2 会長は、会務を総理し、会議の議長となる。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(委員会)

第6条 委員会は、会長が招集し、会務を総括する。ただし、最初に開催される委員会は村長が招集する。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、総務課企画財政係において行う。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、村長が別に定める。

附 則

この要綱は、公布の日から施行し、平成28年4月1日から適用する。

平成26年度(繰越)地域活性化・地域住民等緊急支援交付金事業(地方創生先行型)総括書

担当課: 産業建設課

事業名	農産物直売所開設に伴う運営支援事業				
実施主体	栄村農産物出荷運営組合				
総事業費	18,651,000円 (内交付金) 9,700,000円				
事業概要	震災からの復興と農業振興、地域の活性化を目指して、農産物直売所を開設 村民による農産物販売所出荷運営組合を設立し運営を行うこととし、初年度の運営が 安定するよう支援				
重要業績 評価(KPI)	農産物の販売額	目標値	20,000千円	実績値	26,530千円
	農産物出荷農家数	目標値	40戸	実績値	101戸

事業内容 (平成27年度に実施した内容)

- ・ 施設整備 (自動車、除雪車、備品導入)
- ・ 運営支援補助 (年2回) 5,000,000円
- ・ 運営組合役員による近隣直売施設への運営研修
- ・ 出荷組合各部会開催 (4月中)
- ・ プレオープン (5月2日)
- ・ 出荷運営組合役員会 (6月23日)
- ・ 出荷運営組合臨時総会 (6月25日)
- ・ 栄村農産物販売所「かたくり」オープン (7月10日)
- ・ 初年度販売目標達成 (11月)

事業効果

震災で農業生産への意欲減退にいた農業生産者は販売施設に出荷し、消費者と直接接し、特産品を販売することで、今までにない農業への意欲を取り戻し、また農業ができる楽しみをも取戻した。これにより、震災以降耕作されない農地の加速化が減少し、新たな特産品(ししこしょう、トマトケチャップなど)の生産・加工が始まり、販売施設を活用した新たな農業生産体系の取組が始まった。

今後の取組み (平成28年度以降の取組み)

販売施設の安定的な販売と自立営業のために、生産者と一体となった農業生産の品目確保への取組のため、組合員との定期的な話し合いや、生産者と消費者の直接的なふれあいの機会を増やし、農業収入の増加と発展的な農業生産を図る。

栄村総合戦略推進委員評価欄

事業評価	A 大変効果があった	B 効果があつた	C あまり効果が無かつた	D 効果はなかつた
------	------------	----------	--------------	-----------

【委員意見】

平成27年度 栄村農産物販売所出荷運営組合事業実績

1 開業及び営業時間・休業日について

開業日は、平成27年7月10日（金）10時よりオープンの式典を開催した

営業時間は、8：30～18：00

冬季は、夕刻時には、お客がいないため時間を変更して営業。

定休日は、毎週水曜日（祝祭日にあたる日は翌日とする。）

※グリーンシーズンは、休まず営業を行った。

この外、5月から6月の間プレオープンによる営業を行いました。

※山菜を中心とした販売。

2 売り上げ実績

目標額：金22,000,000円（直売部門・厨房部門）

実績額：金25,000,000円（全体）

本年度の目標額は達成できました。

※詳細な収支予算については、平成27年度予算計画書を参照

3 事業実施・方針内容

(1) 農畜産物の増産と新たな技術導入等

組合員と一致団結し、農畜産物の出荷量の増産を図るため、新たな品目を栽培しバリエーション豊かな直売所となるよう野菜穀物部会が中心となって取り組みました。

その結果、組合員の思想や工夫により、同じ野菜でもパッケージや量目等により特徴のある商品となりました。

(2) 商品の品ぞろえの充実

生鮮野菜等は栄村産を基本としますが、栄村では補えない品物については、組合が認証した村外生産者や仕入れ業者から仕入れて販売しました。

栄村にないものや栽培していない物を村外生産者や業者から仕入れ、バリエーションを豊かにし少しでもお客のニーズに応えられる様に努力しました。

また、村内の農家に組合員になっていただくようあっせん活動を行い、58名から101名に組合員が増加しました。

(3) 集荷の実施

基本は販売所運営要領に定められた出荷としますが、自己出荷が困難な生産者を中心に考え検討及び実施をしました。

合わせて、集荷希望がある生産者についても検討、実施しました。

遠隔地の生産者は、農協との連帯により農協配送ルートに乗せることにより、組合員の経費や労力の軽減を図ることができました。

場合によっては、店長が集配を行い、直売所の利益に繋げました。

(4) 販売促進活動

他地域の直売所等と繋がりを持ち、当直売所の認知度を高めるPR活動を行いました。

イベントは実施できませんでしたが、口コミやマスメディアに取り上げられたため認知度を高めることができました。

(5) 意識向上活動

出荷物の品質、販売状況及び生産士気の向上を高めるため、生産者と積極的な意思疎通を図りながら、事業を進めました。

総会や部会開催時に呼びかけ商品の品質や荷姿等について周知をしました。

毎日の売上状況を各組合員にメールで配信し、生産士気の向上と欠品による棚の空きを無くすように努めました。

平成26年度(繰越)地域活性化・地域住民等緊急支援交付金事業(地方創生先行型)総括書

担当課: 商工観光課

事業名	着地型観光による誘客事業		
実施主体	森宮交通株式会社		
総事業費	8,234,424円 (内交付金) 6,500,000円		
事業概要	栄村観光資源を活かした着地型観光開発に官民で取り組む 栄村の観光PR、おもてなしセミナーの開催、着地型観光商品の開発、ホームページの作成、観光商品開発研究など		
重要業績評価(KPI)	着地型観光による観光客数	目標値	実績値
		500名	660名

事業内容 (平成27年度に実施した内容)

- ツアー企画
 - ・6/27栄村フットパスツアー 7名
 - ・6/10泉平山菜採りツアー 6名
 - ・9/12絶景撮影ポイント大攻略ツアー 3名
 - ・7/26~9/13大地の芸術祭と十日町・津南・栄村の観光スポットを巡ろう 3名
 - ・9/22幻想的な秋山郷「夢灯の旅」0人
 - ・10/17紅葉の秋山郷バスツアー 0人
- 他団体との共同企画
- 観光タクシー
- 栄村観光活性化セミナー(おもてなしの極意) 2回実施
- ホームページの作成
- 旅行商品宣伝、営業活動

事業効果

全てのツアー企画が直前の計画だったため、宣伝や周知が十分にできず参加人数が集まらなかった。しかし着地型観光商品の取組を行ったことにより、今後の旅行商品づくりのうえで有効な判断材料となった。引き続き継続する事で主力商品づくりに結び付く手ごたえを感じた。今後は十分な広告宣伝を行える期間を考慮し、6か月~3ヶ月前から募集できるように商品づくりを実施して行きたい。

今後の取組み (平成28年度以降の取組み)

平成28年度は栄村秋山郷観光協会を通じて着地型商品づくりへの資金補助200万円を行い、来年春からの旅行商品づくりと広告宣伝に磨きをかけていく。平成29年度は更に資金補助額を増やし、おもてなし講座の開催による受入態勢の整備、観光宣伝、観光商品づくりを行い、入込客を増やしていく。

栄村総合戦略推進委員評価欄

事業評価	A 大変効果があった	B 効果があつた	C あまり効果が無かつた	D 効果はなかつた
------	------------	----------	--------------	-----------

【委員意見】

栄村着地型観光誘客事業実績報告書

森宮交通株式会社

・企画商品

【単独企画】

日 程	名 称	参加人員	目 的 地
6月10日	泉平山菜採りツアー	6	泉 平
6月27日	栄村フットパスツアー	7	栄 村 内
7/26~9/13	大地の芸術祭と十日町・津南・栄村の観光スポットを巡る	3	
9月12日	絶景撮影ポイント大攻略ツアー	3	秋 山 郷
9月22日	幻想的な秋山郷 夢灯の旅	0	秋 山 郷
10/17~11/7	紅葉の秋山郷バスツアー	0	秋 山 郷
2月27日	野田沢庭先キャンドルまつりと雪国体験	0	野 田 沢
3月12日	スカイランタンバスツアー 宿泊	81	
3月12日	スカイランタンバスツアー 日帰り	393	
小計		493	

【共同企画】

日 程	摘 要	参加人員	目 的 地
7月26日	ギンザのサエグサ様(NPO信州アウトドアプロジェクト)	25	小 滝
7月29日	中央区城東小学校様(NPO雪の都GO雪共和国)	20	
6月27日	(信越トレイルクラブ)	20	
10月10日	(信越トレイルクラブ)	10	
	信越トレイル(十日町市観光協会)	16	
3月12日	コトバスツアー(株新日本ツーリスト)	20	
小計		111	

【観光ガイドタクシー】

日 程	摘 要	参加人員	目 的 地
5月11日	神谷様	11	飯 山・栄村
5月18日	信州カルチャークラブ様	6	秋 山 郷
6月28日	富沢様	9	秋 山 郷
8月5日	叶様	3	芸 術 祭 他
9月20日	土居様	3	栄村・絵手紙
10月6日	内藤様	4	秋 山 郷
10月14日	雪国のお客様	3	秋 山 郷
10月20日	雪あかりのお客様	4	秋 山 郷
10月22日	ニューグリーンピア津南のお客様	6	秋 山 郷
10月25日	信州カルチャークラブ	4	秋 山 郷
10月26日	奥村様	2	秋 山 郷
10月28日	三橋様(写真撮影)	1	秋 山 郷
小計		56	

合 計		660	
-----	--	-----	--

・栄村観光活性化セミナー(おもてなしセミナー)

開催日	内 容	参加人員	講 師
7月15日	「おもてなしの極意」第1回 (於・かたくりホール)	45	西川丈次
9月8日	「おもてなしの極意」第2回 (於・とねんぼ)	30	西川丈次
11月19日	「おもてなしの極意」第3回 (於・かたくりホール)	40	西川丈次
合計		115	

・着地型観光対応ホームページ作成事業

・栄村観光全国展開パンフレット作成事業

・着地型観光推進営業

4月13日	マスコミ懇談会(長野デザインセンター主催) 大阪
4月24日	マスコミ懇談会(長野デザインセンター主催) 東京
5月20日	東京都内旅行業者
7月23日	東京都内旅行業者
7月29日	エフエムむさしの
8月28日	武蔵村山市役所、栄区役所営業
9月25日	マスコミ懇談会(長野デザインセンター主催) 大阪
9月29日	山形市旅行業者
10月9日	マスコミ懇談会(長野デザインセンター主催) 東京
10月21日	エフエムむさしの
11月24日	福岡市旅行業者

・着地型観光推進広告

4月9日	信越自然郷(アドコマーシャル)
4月9日	THE信州春号(長野デザインセンター)
4月29日	日本選手権広告
4月30日	THE信州増刊号(長野デザインセンター)
5月8日	大地の芸術祭広告(サンケイ新潟企画)
6月15日	THE信州夏号(長野デザインセンター)
7月10日	フェイスブック広告
8月14日	THE信州秋号(長野デザインセンター)
8月14日	大地の芸術祭広告(エフエムとおかまち)
9月10日	フェイスブック広告
11月10日	フェイスブック広告
11月18日	秋山郷広告(新潮通信社)
12月15日	飯山線の旅(長野デザインセンター)
2月3日	スカイランタンバスツアー広告(富山・えがおフェスタ)
3月15日	THE信州春号(長野デザインセンター)

基本目標1 やりたい仕事ができる村づくり

	数値目標		実績数値					状況
	基準値 (H26)	目標値 (H31)	H27	H28	H29	H30	H31	
創業・誘致 企業件数	-	3件	-	1				天然水の製造工場がH29年に稼働予定

施策(1) 農林畜産業の振興対策

具体的施策	重要業績評価(KPI)		実績数値					実施状況	
	基準値 (H26)	目標値 (H31)	H27	H28	H29	H30	H31		
栄村から全国へ、海外へ発信できる農業人の育成、確保を目指します	農業担い手数(人・農地プラン)	5人	12人	32					青年就農給付金、集落営農組織法人化支援、信州伝統野菜認定・加工・販売支援
豊かで美しい森林資源を保護する環境重視型林業の振興に力を入れます	林業従事者数	31人	35人	30					木質チップ事業等森林資源の活用が高まっており、森林組合での雇用は若い世代への交代が進んでいる
栄村牛ブランドの確立を目指します	飼育頭数	234頭	300頭	275					復興交付金により牛舎を建築、肥育頭数は増えている
豊かな水資源を活用し、水産業の振興に取り組めます	調査研究件数	-	1件	1					天然水の製造工場がH29年に稼働予定

施策(2) 商工業の振興対策

若い世代が働きたい環境を整備します	累計相談件数	-	10件	-					起業希望者への支援金補助と村内企業による新規雇用奨励金補助を新設
村民が村内で消費するメリットを向上させて商工業を支えます	優遇策件数	-	3件	1	1				28年度は商工会独自にプレミアム商品券を発行

施策(3) 地域資源を活用した新たな雇用の創出対策

新エネルギーについての研究を本格的に着手します	事業着手数	-	2事業	-					天代川の水量調査を実施、坪野水路改修に併せ、発電所建設を検討
地域の自然・歴史・文化を取り入れた産業を掘り起こします	後継者育成対策件数	-	2件	-					歴史文化館で猫つぐら教室などを開講 産業化への取り組みはこれから

基本目標2 「若衆(わけしよ)」や「女衆(おんなしよ)」が集まる村づくり

	数値目標		実績数値					状況
	基準値 (H26)	目標値 (H31)	H27	H28	H29	H30	H31	
社会動態数	△7人	10人	△8					H27年度: 転入52人、転出60人

施策(1) 移住・定住促進対策

具体的施策	重要業績評価(KPI)	実績数値					実施状況		
		基準値 (H26)	目標値 (H31)	H27	H28	H29		H30	H31
新しい息吹を呼び込みます	空き家利活用件数	1件	10件	6件	1件				Iターン者による空き家活用が進んでいる
地域おこし協力隊等を積極的に活用します	受入人数	3人	6人	3					秋山地区での協力隊増員予定、他地区でも地域の要望を聞きながら導入したい

施策(2) 交流人口促進対策

地域資源を十分活用して観光施策に反映させます	年間観光者数	10万人	11万人	11.6					ジオパークなどの観光資源を活かした着地型観光を推進
「連携」をキーワードとした観光施策を進めて、「交流」に結び付けていきます	広域連携観光商品の開発	-	5件	-	1				木島平村～カヤノ平～切明を結ぶ高原シャトル便の運行

基本目標3 安心して出産し子育てできる村づくり

	数値目標		実績数値					状況
	基準値 (H26)	目標値 (H31)	H27	H28	H29	H30	H31	
自然動態数	△53人	△30人	△43					H27年度:出生8人、死亡51人

施策(1) 結婚対策

具体的施策	重要業績評価(KPI)	実績数値					実施状況		
		基準値 (H26)	目標値 (H31)	H27	H28	H29		H30	H31
結婚したい人の希望を応援します	年間イベント開催数	3回	5回	4	3				社協と連携し婚活イベントやセミナーを実施

施策(2) 出産・子育て対策

安心して出産できる医療体制の確保に努めます	合計特殊出生率	1.44	1.6						乳児検診、母親学級、妊婦検診、不妊治療費助成事業を実施
栄村こそ「子育てに相応しいと言われる村」を目指します	子育て環境満足度	61%	75%	-	-				森宮野原駅前復号施設内に子育て支援ルームをH28年4月にオープン

施策(3) 教育対策

子どもたちが村に誇りを持つ教育を目指します	コミュニティスクール数	-	1	-	-				開校に向けて準備委員会、推進研究会を実施
子どもたち一人一人の良さや可能性を見出し、伸ばす教育活動を展開します	学習習慣形成度	48	65	48					「栄小中学校家庭生活スタイル」作成、公費による副教材購入

基本目標4 いきいきと暮らせる村づくり

	数値目標		実績数値					状況
	基準値 (H26)	目標値 (H31)	H27	H28	H29	H30	H31	
えー村だと思 う村民の割合	53.4%	70.0%	—	—				
栄村への 定住意欲度	41.8%	60.0%	—	—				

施策(1) 保健・医療・福祉対策

具体的施策	重要業績評価(KPI)		実績数値					実施状況	
	基準値 (H26)	目標値 (H31)	H27	H28	H29	H30	H31		
健康づくり施策を充実させて 健康長寿の村を目指します	特定健診 受診率	49.0%	60.0%	53.6					特定検診、がん検診、人間ドック 助成や各種健康教育を実施
村民が安心して暮らせる医 療体制等の整備に努めます	国民健康 保険医療費	197百万円	156百万円	185					村内診療所による医療体制の 確保、地域包括的支援サービ スを提供

施策(2) 生活環境対策

雪に強い村づくりを目指しま す	克雪対策 支援件数	3件	5件	3	3				雪害対策救助員、道ふみ支援、 克雪対策基金など継続
村民の移動手段の確保に努 めます	デマンドバ ス利用者 数	7,921人	8,200人	4893					デマンドバスの休日運行を実施 秋山地区の利便性向上のため 和山にバス営業所建設予定
高齢化の進展に伴う「買物 弱者」の対策に努めます	研究実績	—	2件	—	—				

施策(3) 地域文化・集落支援対策

集落機能を再生し、集落の 賑わい創出に努めます	支援施策 件数	4件	6件	4	4				ふるさと復興支援金を29年度以 降も継続を検討中 集落支援金、コミュニティ助成事 業など継続
「村民全員が栄村博士であ る」という村を目指します	講座開催 数	13回	17回	9	14				みみだんごなど村の文化を伝承 する講座を歴史文化館を拠点に 随時開催

平成27年度(繰越)地方創生加速化交付金事業(補助率100%)

事業名	事業区分	連携自治体 (○代表自治体)	事業概要	実施 期間	事業費(千円)					交付金						
					事業費(千円)					交付金						
					28	29	30	31	32	計	役割	H28対象事業	交付金計	28	29	30
新潟県ジオパーク 資源を活かした広 域観光連携事業	広域連携	○糸魚川、新潟 県、佐渡市、津南 町、栄村	ジオパークを有する4市町村と新潟県 が連携し、観光客のニーズ分析に基づ いた戦略的なマーケティングを組 織を立ち上げ、戦略に基づいた受入体 制の整備や情報発信等による誘客を 行う。	28-31	17,900	26,000	8,000	51,900	役割 ・長野県関係機関との連 絡調整を行う。 ・新潟県、他市町村と協力 し、企画、情報提供、情報 発信を行う。	H28対象事業 ・PRイベント開催 ・モニターツアー実施 ・広域観光DMO設立に向けた 協議	442	442				観光客数11万人 (H32.3) 村内宿泊者1.5万 人(H34.3)
苗場山麓ジオパー ク推進事業	広域連携	○津南町、栄村	各ジオパークサイトの整備、ガイド業 成、特産品開発、PR活動等を行うと共 に、地域の自然、地質、文化を学び、地 域の人々が郷土に愛着と誇りを持つ活 動に重点を置きながら新しい人の流 れを作り、重要な地質遺産の保護と 地域の社会的経済的発展を目指す。	28-30	36,000	35,000	35,000	106,000	両町村で連携しジオサイ トの整備及びジオパーク事 業の推進	ジオパークの整備、ジオパーク 事業の推進	5,610	5,610				観光客数11万人 (H32.3)
DMO構築による 山岳高原観光推進 事業	広域連携	○長野県、東御市、小 諸市、大町市、白馬 村、小谷村、阿智村、飯山 市、水戸市、大田原市、各地方の住民意 識の醸成のためのDMO関係のセミナー、 勉強会開催への支援、各地域が行うマーケ ティング実施に対する支援など、県、市町村 が連携しDMO設立を促進。	DMOの構築や継続させていくための人材 育成・確保に向け、観光庁に登録したDMO 候補法人のリーダーを対象としたDMO リーダー養成のための関係、各地域の住民意 識の醸成のためのDMO関係のセミナー、 勉強会開催への支援、各地域が行うマーケ ティング実施に対する支援など、県、市町村 が連携しDMO設立を促進。	28	542,042			542,042	「観光地経営」の視点に 立った信越9市町村DMO の構築及び事業への支 援、県や他地域DMO等と 連携した事業実施	・信越自然圏、パンフ、マップ等訴 求ツール作成(多言語版含む) 負担金158千円、広域観光旅行 商品造成・PR・実施負担金63 千円 ・サイクルステーション整備(着 板、工具、スタンド等)負担金42 千円、観光拠点へのバス運行 負担金100千円	363	363				観光客数11万人 (H32.3)

平成28年度 地方創生推進交付金事業(補助率50%)

事業名	事業区分	連携自治体 (○代表自治体)	事業概要	実施 期間	事業費(千円)					交付金							
					事業費(千円)					交付金							
					28	29	30	31	32	計	役割	H28対象事業	交付金計	28	29	30	31
苗場山麓ジオパー ク推進事業	広域連携 横展開	○津南町、栄村	ジオパークサイト整備(看板設置、展望 台設置、トイレキッキングコース整備等) ガイド養成・地域資源調査(古型マンモ ス調査、湧水調査、地質調査等)・特産 品開発・PR事業	28-32	3,000	16,500	16,500	16,500	69,000	両町村で連携しジオサイ トの整備及びジオパーク事 業の推進	H28対象事業 学術委員等報償204,000円 部会活動委員報償費68,000円 消耗品(参考図書購入費) 34,000円 ホームページ委託料204,000円 サイト整備費(展望台等) 340,000円 土器レブリカ170,000円	11,730	510	2,805	2,805	2,805	観光客入込数365 千人(H33.3) 宿泊観光客数115 千人(H33.3)